



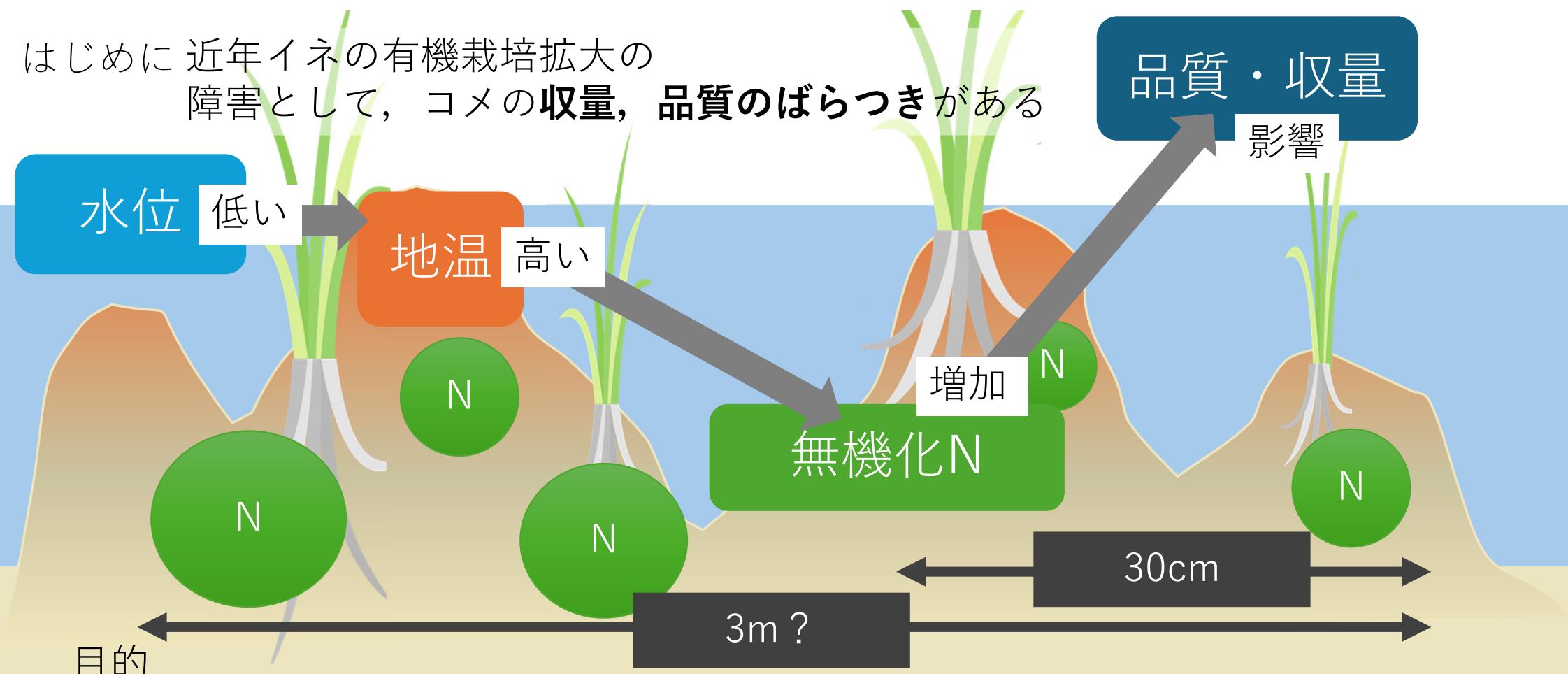
卒論発表

コメの品質を決める水田土中の 窒素量のばらつき ～水位や地温との関係～

土壤圏システム学研究室 松本早紀



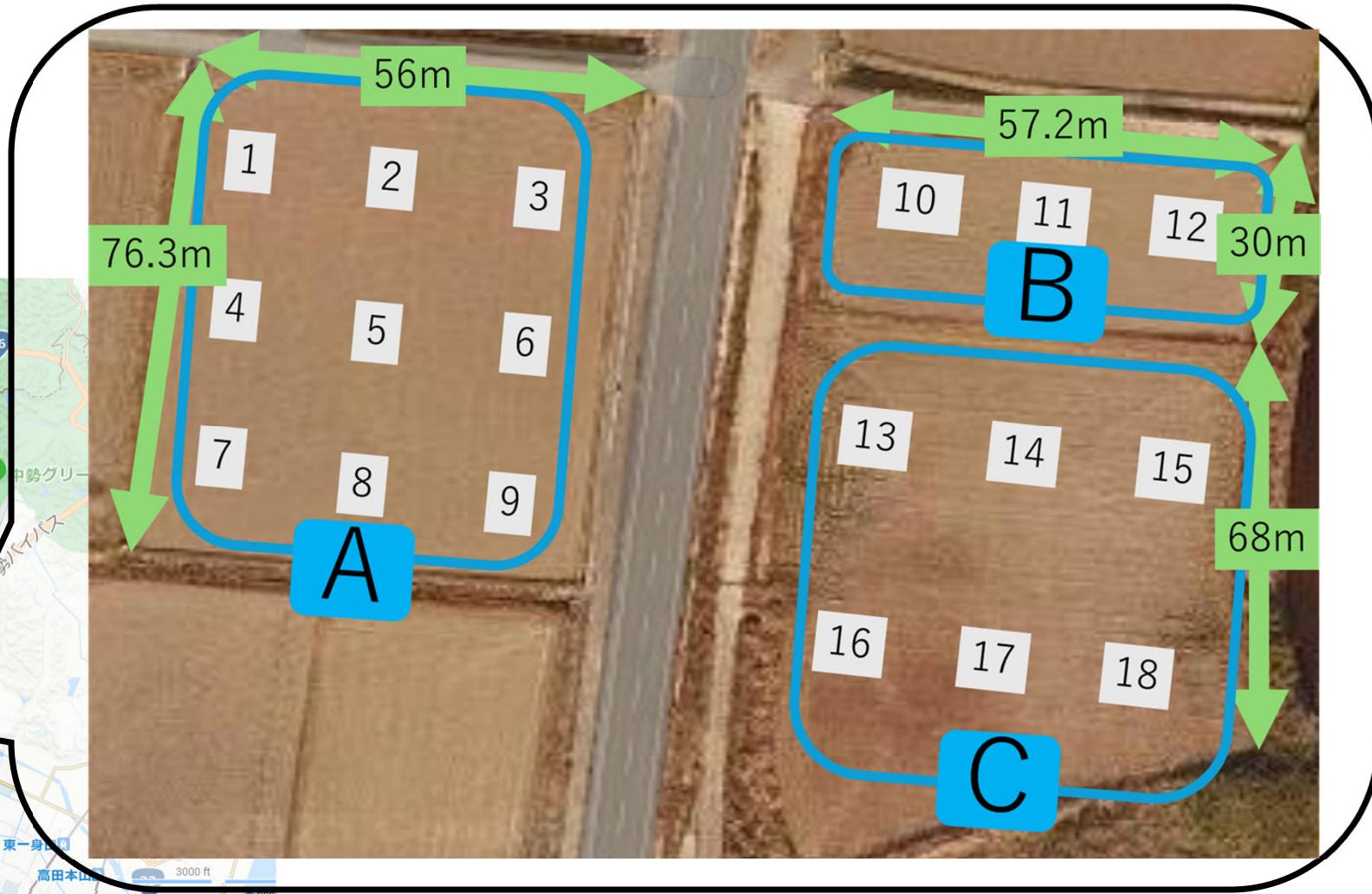
はじめに 近年イネの有機栽培拡大の
障害として、コメの収量、品質のばらつきがある



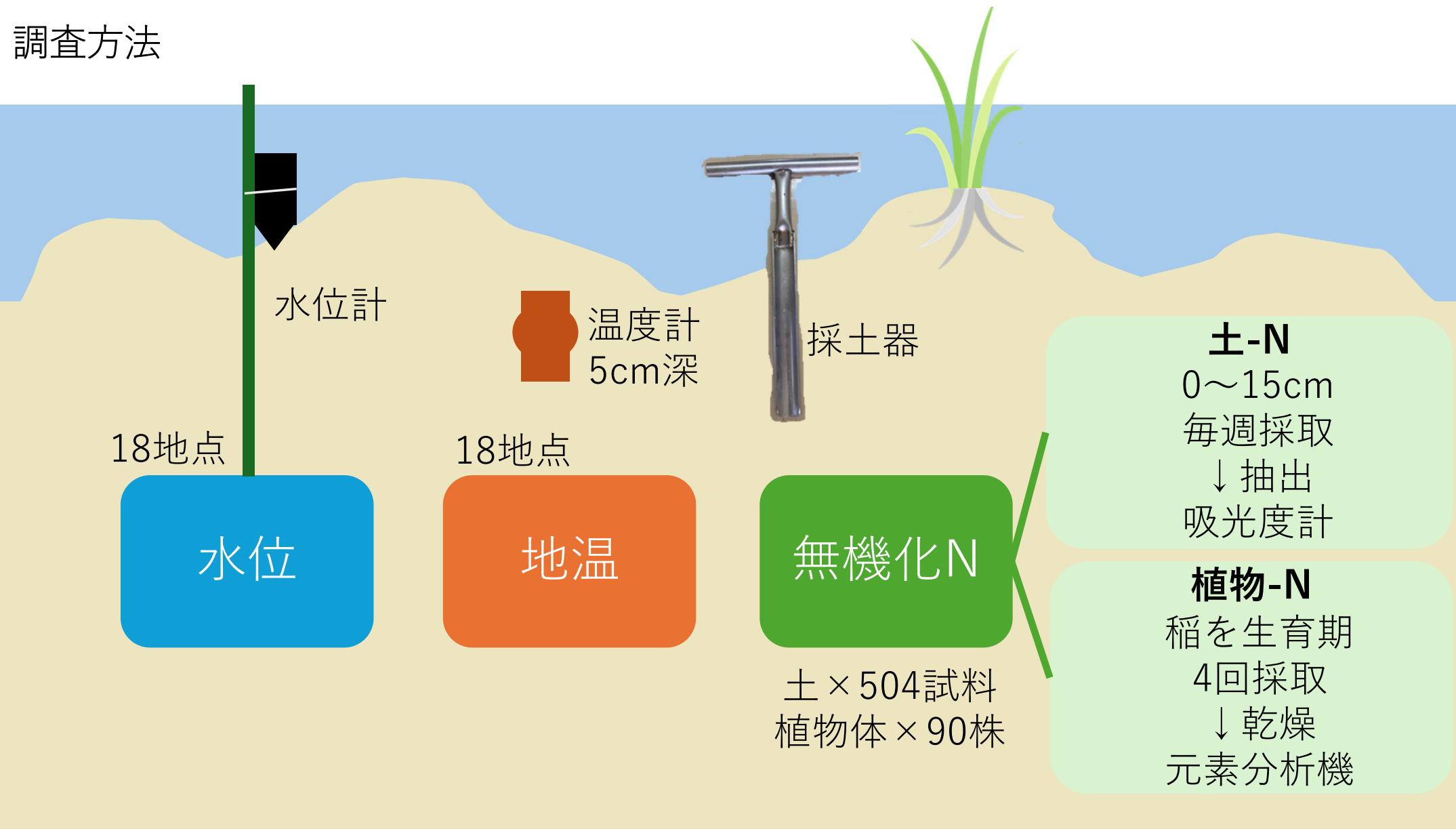
- ① 圃場レベルのばらつきはどの程度か？
- ② 水位や地温、無機化Nの関係は？

調査地

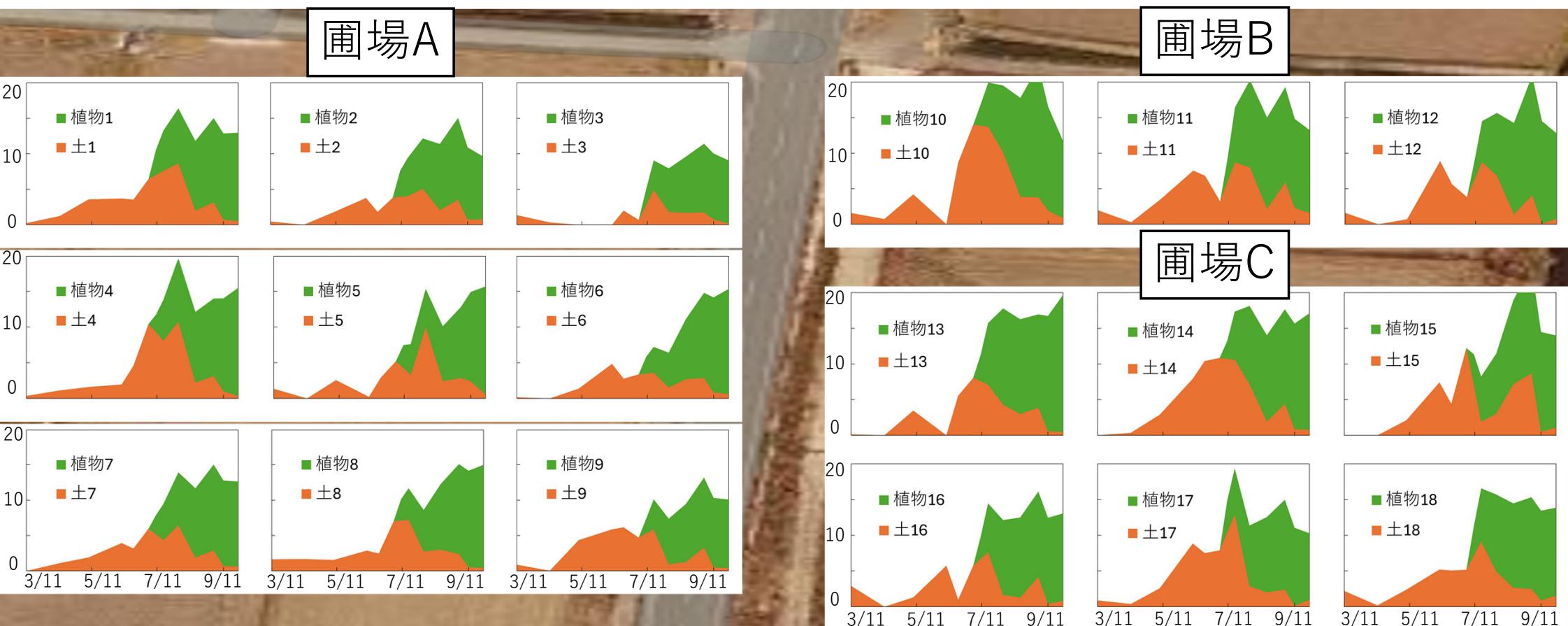
測点 : 18地点
栽培品目 : 山田錦
栽培形式 : 有機栽培



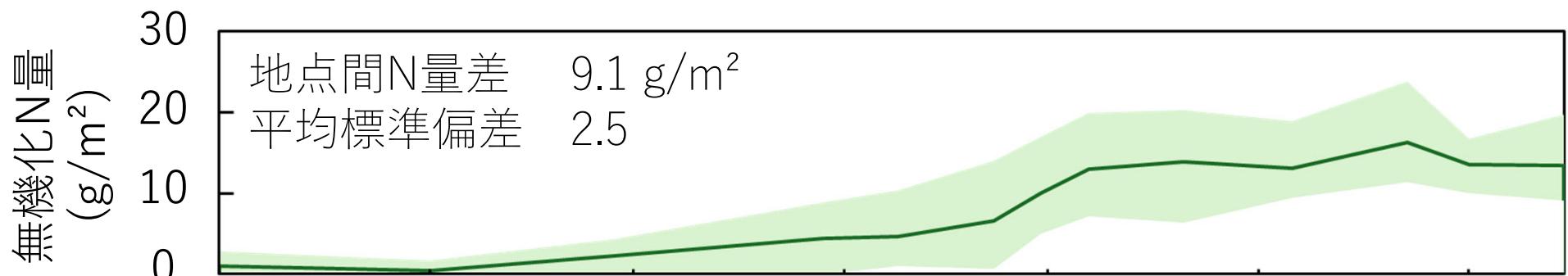
調査方法



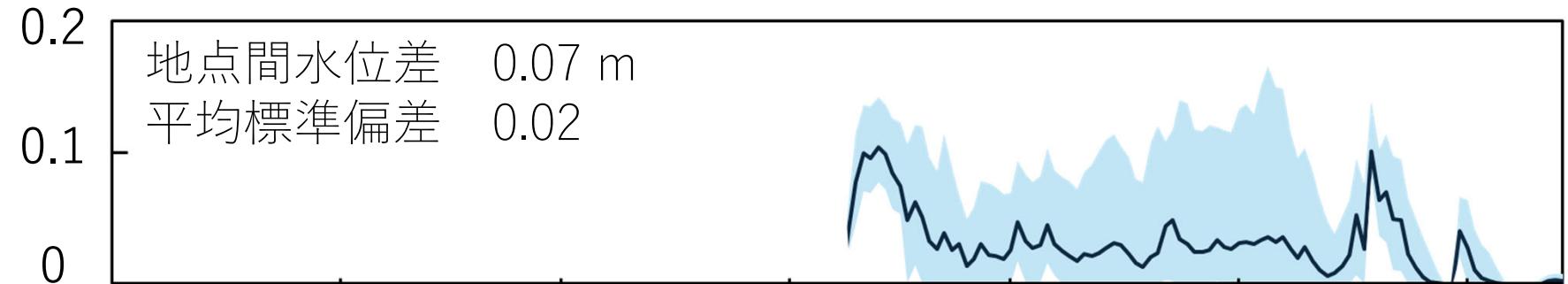
各地点の窒素の挙動



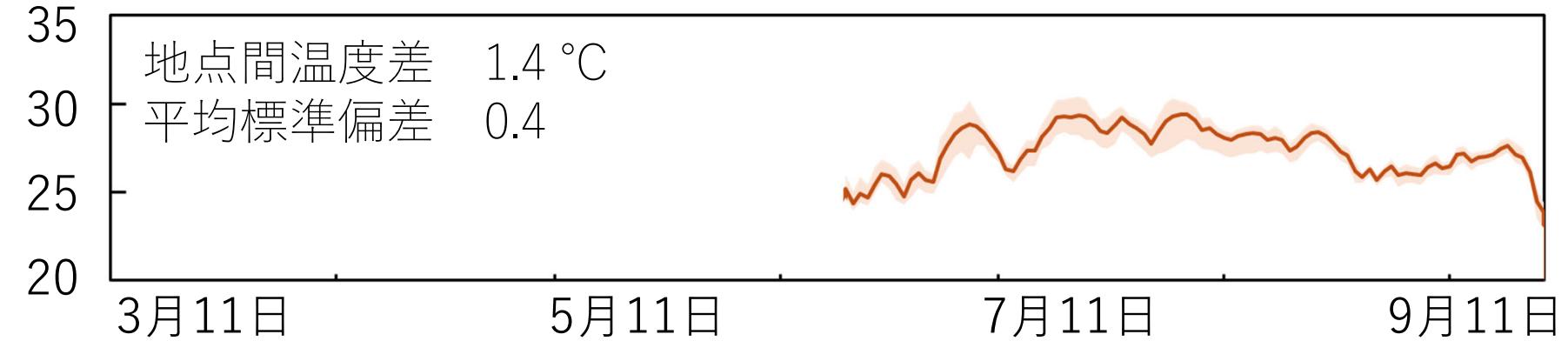
まとめ



水位平均(m)



地温平均(°C)



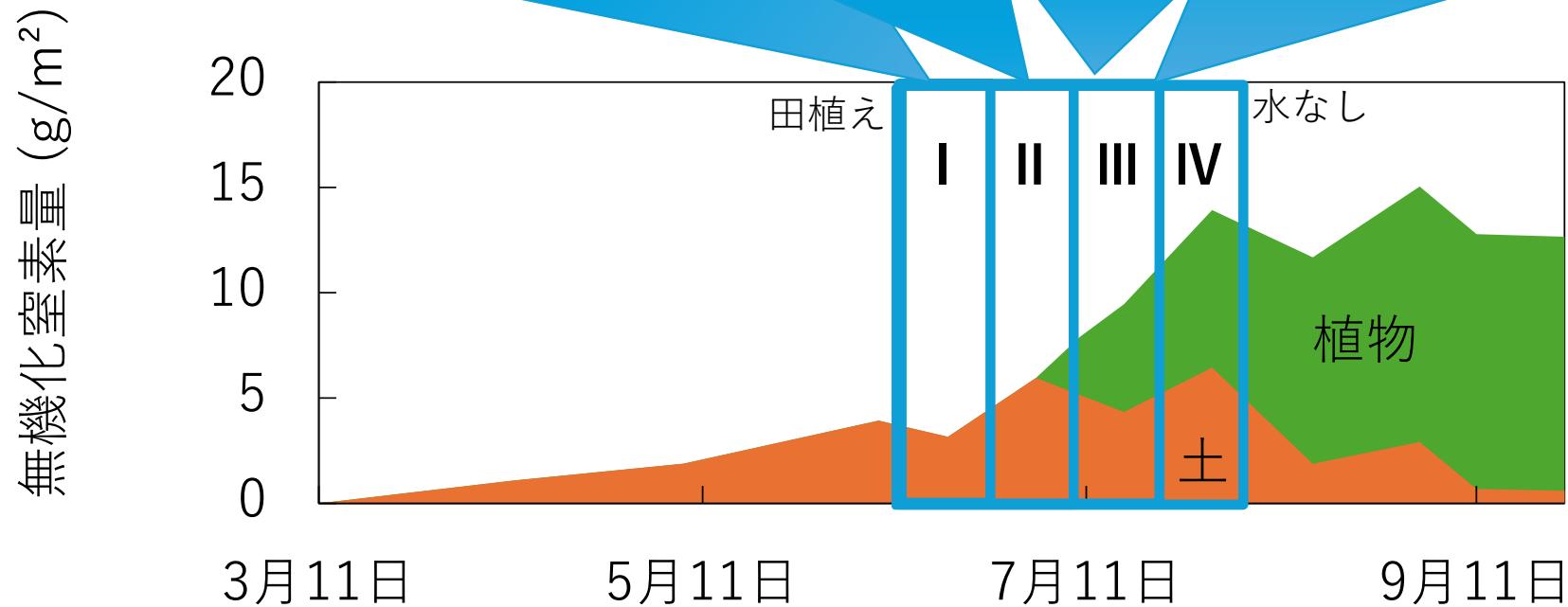
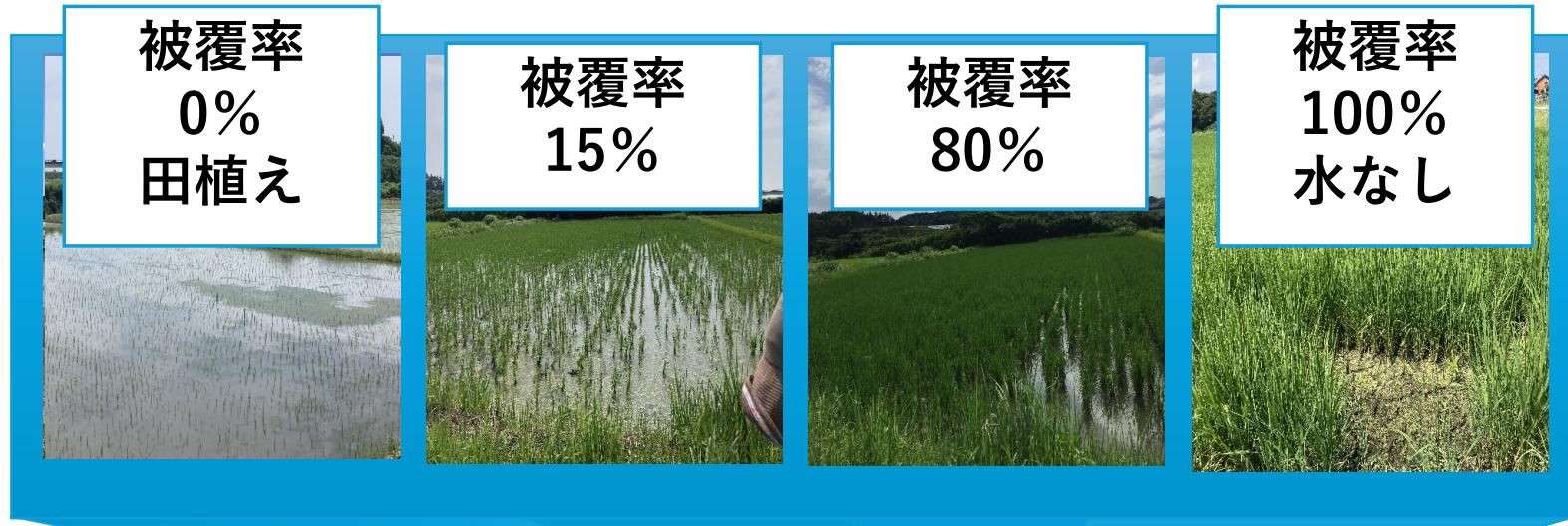
3月11日

5月11日

7月11日

9月11日

期間分け

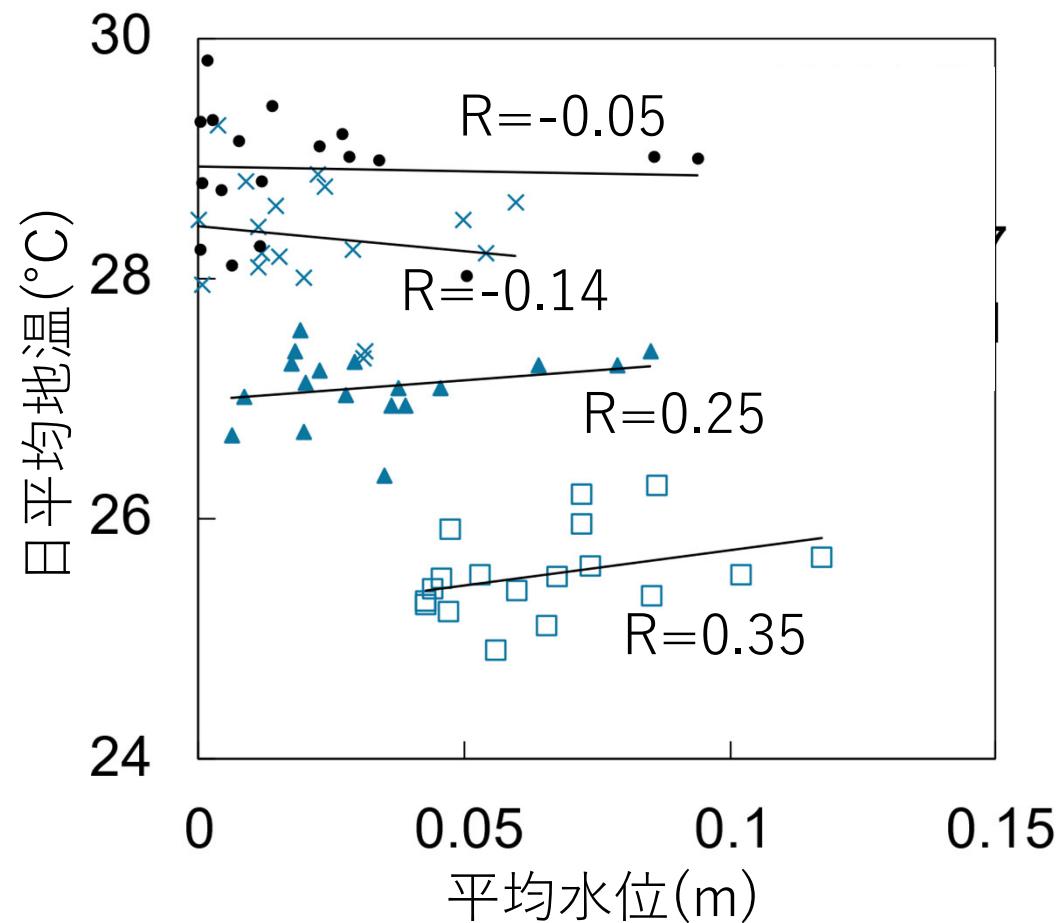
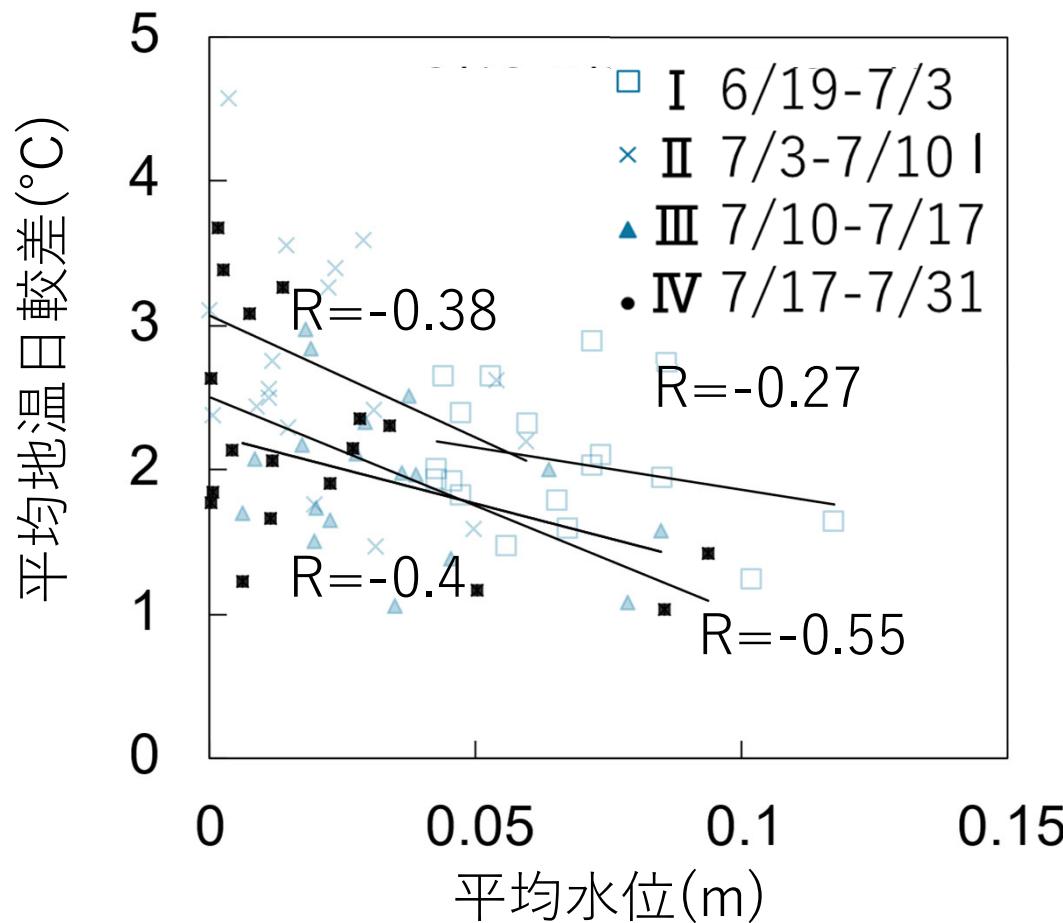


水位

地温

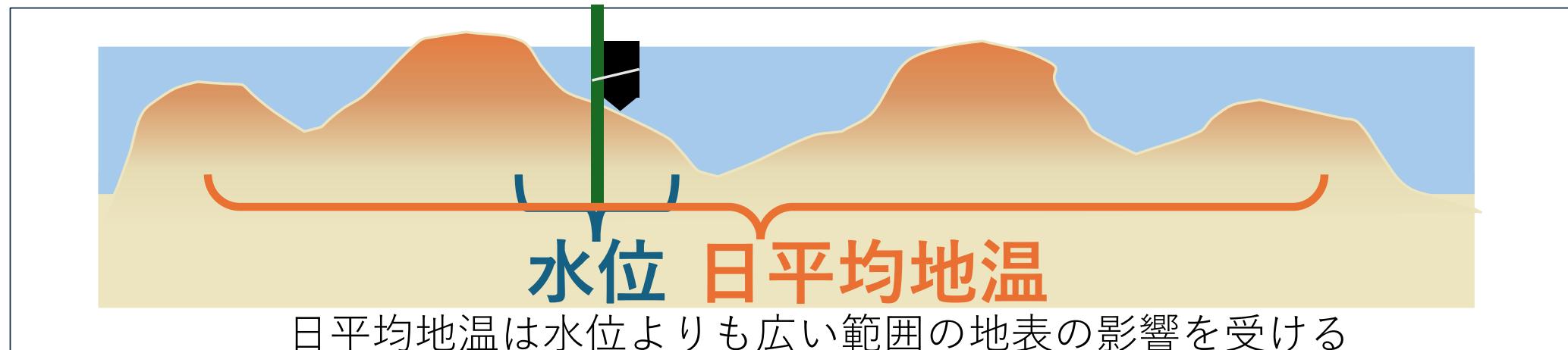
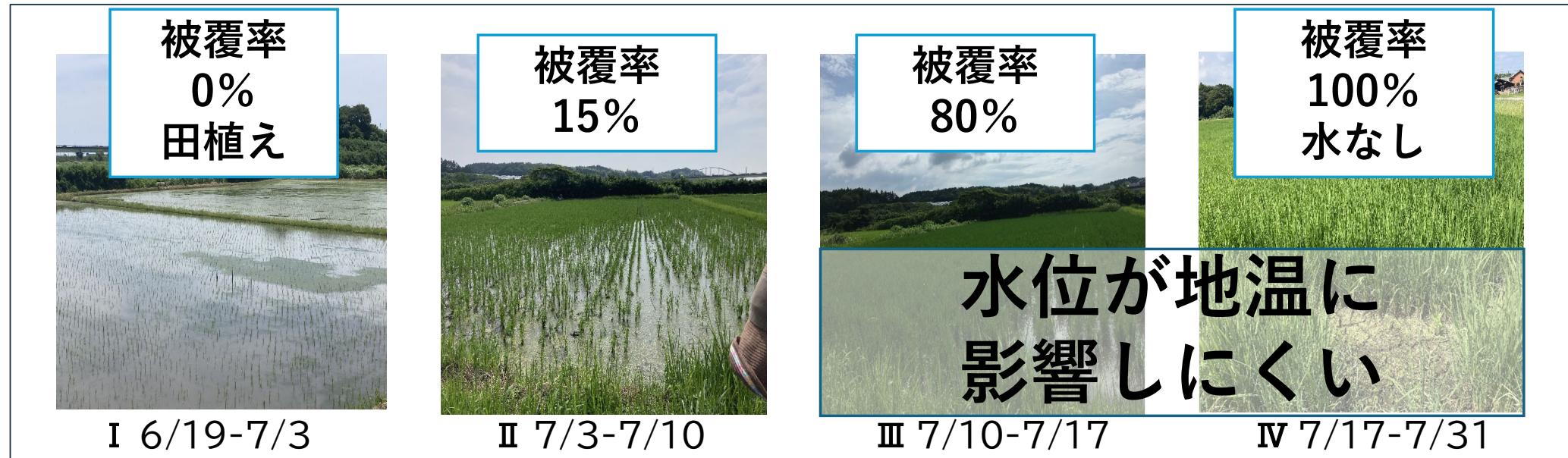
無機化N

収量



地温日較差は水位に依るが平均地温は水位に依らない

なぜ日平均地温は水位に寄らないのか

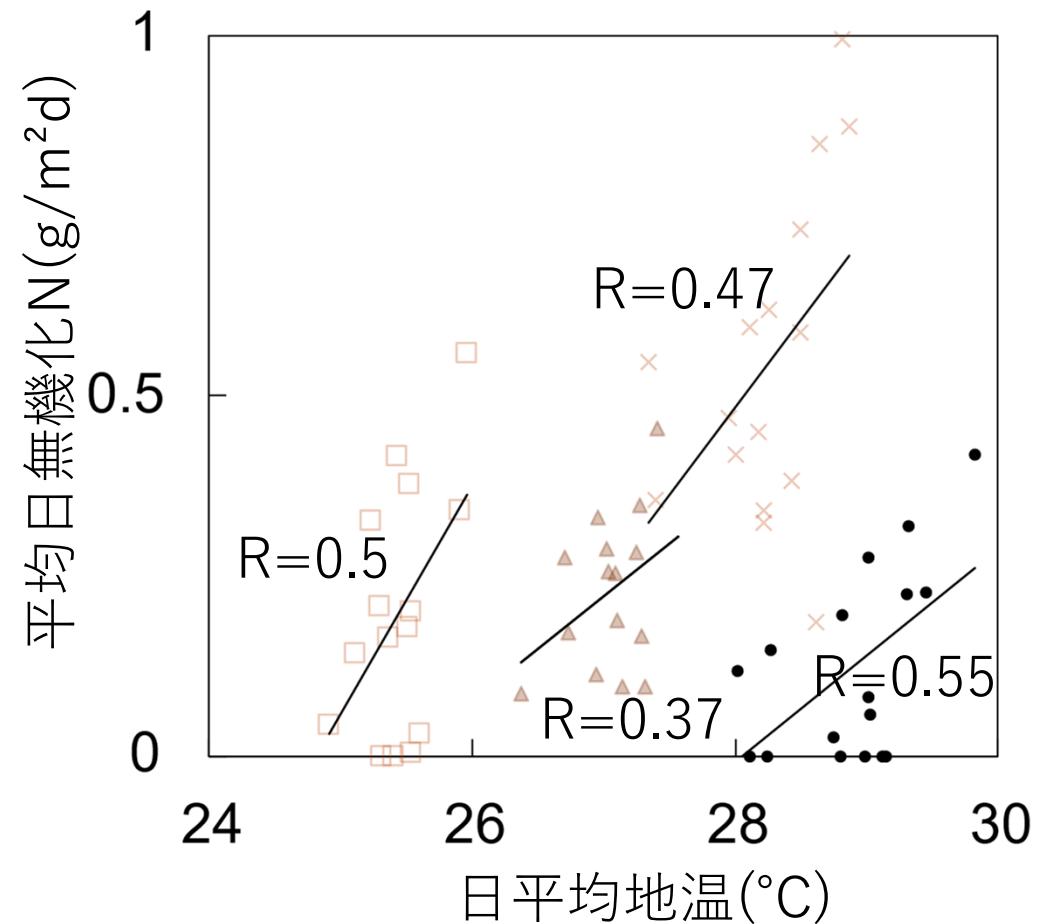
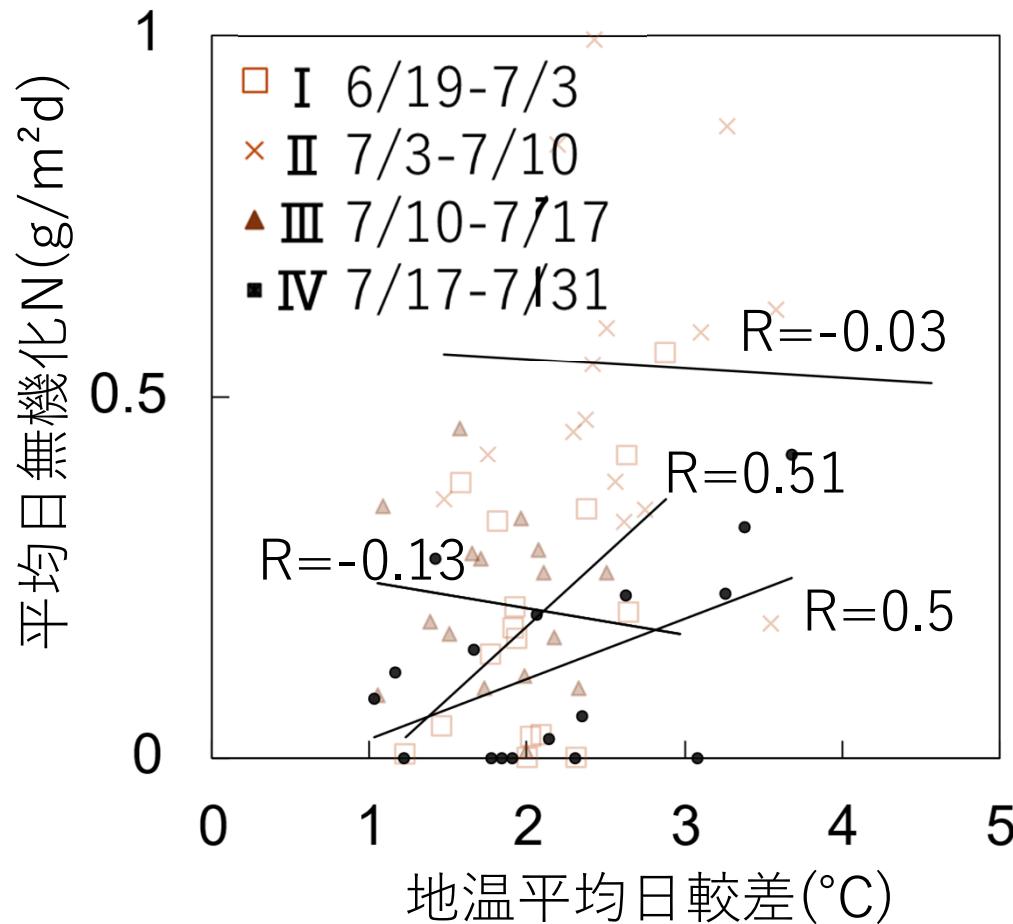


水位

地温

無機化N

収量



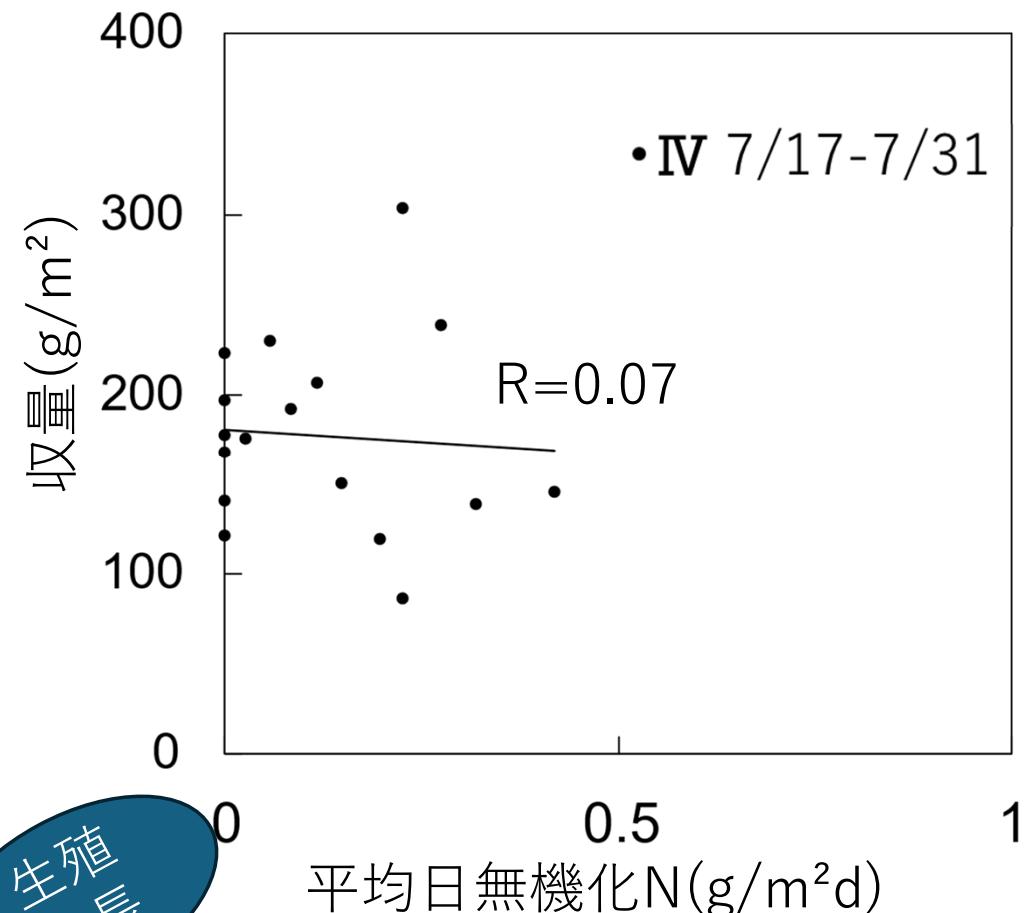
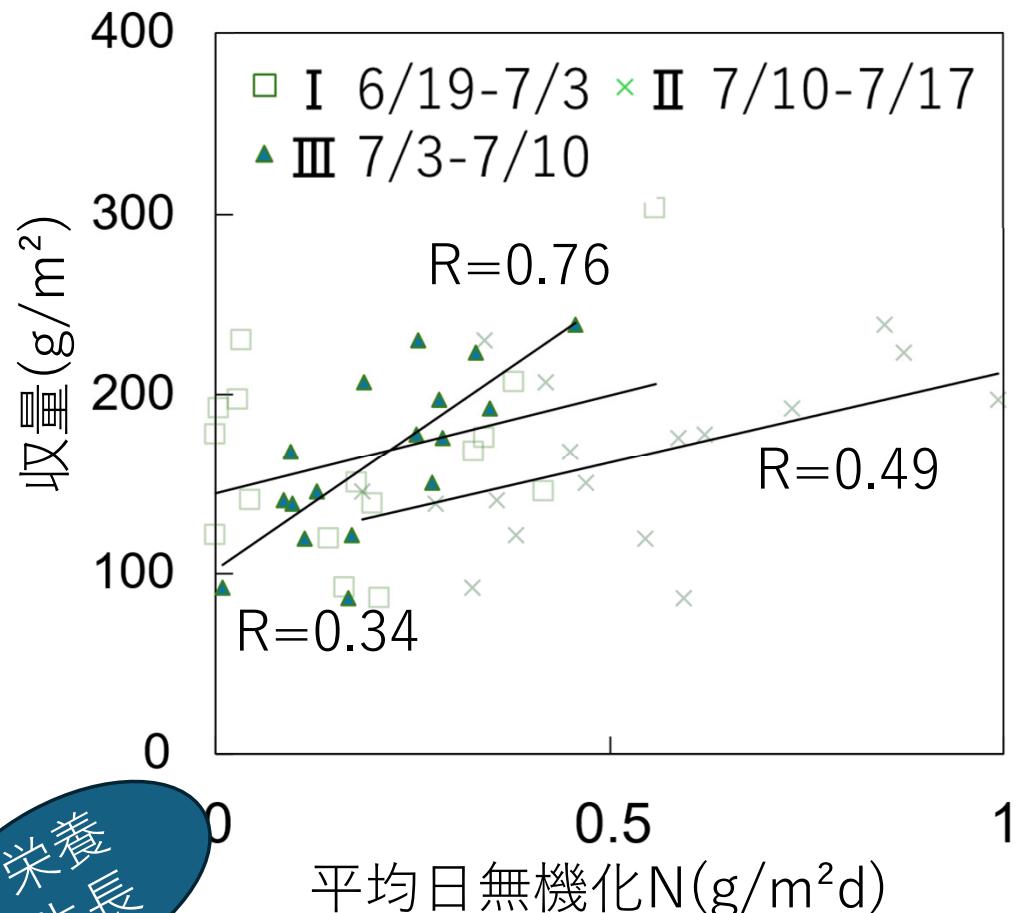
無機化Nは日較差に依らず、 平均地温に依る

水位

地温

無機化N

収量



無機化N多いほど収量多い

収量が無機化Nによらない

ばらつき

水位、無機化Nは地点/時期で2, 3倍の差のばらつき

地温の差は1°C程度

関係

4つの期間に分けることで

水位×平均地温→無機化N→収量が明らかになった



有機栽培において圃場内のコメの品質を安定化するには
地温のばらつきを均平化する工夫が必要